

【株式相場レポート】

～上値が重い～

	10日終値	前週末比
日経平均(円)	22,298.08	-227.10
ドル(円)	110.93-94	-0.92
NYダウ(ドル)	25,509.23	+46.65
長期金利(%)	0.100	-0.010
NY原油(ドル)	66.81	-1.68

※NYダウ・NY原油は9日終値、ドル・長期金利は10日15時現在

今週の総括

★堅調な米株価が下支えとなるも、米国発の不安材料が足かせとなり上値が抑えられ続ける

今週のプラス材料

- ・4-6月実質GDP速報:年率1.9%成長
- ・名目賃金6月3.6%増
- ・工作機械受注7月2ヶ月増、機械受注も増加基調が続く

今週のマイナス材料

- ・米国の対イラン制裁再発動、イラン動向で緊張高まる
- ・米国、対北朝鮮、対ロシアでも追加制裁
- ・中国株安、人民元安が続く。トルコリラ安も

今週の日経平均は、決算発表を個別に織り込みつつも、全体はボックス圏での推移となった。

先週から本格化した4～6月期決算は、電機や電子部品、工作機械を中心とした製造業や通信などで好決算が目立ち、全体では増収増益ペース。前期に続き過去最高益を記録した企業も多くみられる。5月時点の19年3月期会社予想の純利益は合計で微減益だったが、通期での上振れも期待できよう。ただし、大幅な減益や下方修正となる企業や、増益でも市場期待を下回った企業は発表後に株価が下落する例もあり、日経平均を押し上げる材料とはなっていない印象。一方で、通商摩擦やイラン動向は今週も新たな発表や各国の動きが報道され続けており、市場の警戒感も払しょくされておらず、株価がこう着する要因となっている。

業種別にみると、好決算の影響を受けた通信の上昇が目立つほか、機械や鉄鋼などが堅調。一方で、建設、食品、精密機器、電力・ガス、銀行、保険、不動産などの下落が目立つ。自動車も弱めの推移。建設や電力など、決算が不振だった企業が含まれている業種が多い印象がある。

来週以降の見通し

★引き続きボックス圏、振れ幅に留意

日経平均想定レンジ **22,000～23,000円**

来週以降の注目材料

- ・1Q決算発表
- ・米通商政策に関する中国を含めた関連動向
- ・イランを中心とした中東情勢と原油価格の動き
- ・北朝鮮動向

リスク要因

- ・米政権の動き/関連報道
- ・原油価格と為替市場の乱高下
- ・北朝鮮動向
- ・メガバンク株価のピークアウト

来週の日経平均は、引き続きこう着感が強まり、ボックス圏での推移を予想する。

決算発表が一巡、企業業績や経済指標からは新たな材料が出にくい時期となった。例年であれば、世界各国の政治家や役人、企業経営者などが夏休み入りすることで新たな動きが出てこなくなるだけでなく、機関投資家などの市場参加者も減ることで株式売買代金も細りやすくなり、いわゆる「夏枯れ」相場となりやすい。

今年の場合は少し異なり、米政権が11月の中間選挙に向けたアピールを加速する可能性がある。市場の不安材料となっている米国発の通商摩擦やイランを巡る動き、あるいは北朝鮮やロシアに関する動きなど、複数の外交問題について、8月中も様々な動きや発言などが出てくる可能性が高いだろう。市場の流動性が低い時期だけに、いろいろなニュースなどに対して、いつも以上に株価や為替が大きく変動するリスクに留意しておきたい。

徒然なるままに

昨日9日からパンパシフィック水泳選手権が開催されている。初日から日本記録やメダル獲得が相次いでおり、競泳ファンやスポーツ観戦ファンには注目のイベントだ。2年後の東京五輪に向けて期待が高まるし、選手の皆さんは是非頑張ってもらいたい。

会場は東京辰巳国際水泳場。93年開設の国際規格の50mプールで、日本選手権など数多くの大会が開催されている日本の水泳の中心施設。一般にはオリンピックプールと呼ばれているが、観客席が小さすぎて、残念ながら東京五輪は近くに新設される新プールで開催予定。辰巳は選手の練習場として使われるらしい。

この辰巳プール、東京五輪に向けた改修工事のため、11月から来年3月まで営業休止予定。実は他にも、千駄ヶ谷の東京体育館は今年7月から1年半、国立代々木競技場は昨年17年7月から(再開時期未定)、いずれも営業休止中。結果、都内の主要屋内50mプールが同時に長期休館中となるのだ。他のスポーツでも影響あるだろう。

「東京五輪のためだから仕方ない」：パラも合わせ2週間2回のイベントのために半年～2年も利用できないのはやはり不便。それに五輪に興味ない人たちもいるはずだし。

「25mプールなら他にもあるだろう」：ま、それはそうだが、やはり短水路と長水路は泳ぐ感覚も違うんだよなあ。50mプールは横浜や千葉にもあるけどかなり遠くなるし。

「そもそも老朽化してて、いつか補修か建て替え必要だったはずだし」：それはそうだろう。五輪を理由にしたらいきかかだし予算もおりやすいのではないだろうか。

定期改修工事などで半年～1年間の営業休止は今までにもあった。でもタイミングはうまくずらされていた。国民への公共サービスの犠牲という観点からみると、五輪準備だから何でも許されるというのは少し違う気がするのは私だけだろうか。でも不便さを感じている民衆の声は一切報道されない。視聴率につながらないからだろう。

ちなみに私の住む区では五輪期間前後に総合運動場・プールが使えない。とある国のキャンプ地らしい。関連費用が区予算で足りないと寄付金を募る回覧版で知った。大多数の区民には寝耳に水の話。区長・区議会選挙があったら結果変わったかも。

リスクおよび手数料等の説明

株式取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。

- 株式取引の委託手数料はインターネット経由の場合1日の約定代金の合計により決定し、100,000円(税抜)が上限です
- 上場有価証券等書面、取引規程、取引ルール等をご覧いただき、内容を十分ご理解のうえ、ご自身の判断と責任によりお申込みください
- 口座基本料は個人の場合には原則無料です
※各種書面の郵送交付には、年間1,000円(税抜)をご負担いただく場合があります
- 本レポートは、当社が信頼できると判断した情報に基づき記載されていますが、その情報の正確性および完全性を保証するものではありません
- 本レポートは、お客様への情報提供を唯一の目的としたものであり、投資勧誘を目的として作成したものではありません
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします
- 本レポートに掲載された情報の使用による結果について、当社が責任を負うものではありません
- 本レポートに掲載された意見や予測等は、レポート作成時点の判断であり、今後、予告なしに変更されることがあります
- 本レポートの一切の著作権は当社に帰属します。いかなる目的であれ、無断複製または配布等を行わないようお願いいたします

次回発行予定：8月17日(金)17:00以降

業者名等 松井証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号
加入協会名 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会